

2年学年だより

1学期中間テスト(5月21日)結果と分析

1学期中間テストの結果が返ってきました。各教科の担当の先生よりテストの結果と分析、そして今後に向けてコメントをいただきました。自分の結果をしっかりと分析し復習につなげましょう。まだ、中間テストのときの課題が残っている人は、仕上げてください。それぞれの先生方に必ず提出しましょう。

国語	社会	数学	理科	英語	合計
46.5	51.7	53.3	65.1	42.0	258.6

教科	結果と分析
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃の授業の内容をしっかりとノートにメモして復習していた人は、知識分野が大変良くてきていました。(青色で○をしたところです。)とてもすばらしいです。 ・作文では、「表現技法を使って」の条件を捉えて、書けている人が多かったです。これもすばらしい。 ・考える基礎になる語彙の学習をしましょう。10問漢字の予習復習を、日頃から自学でやっておきましょう。漢字の学習を通して、「自分を表現する言葉」を増やすことができます。日頃から、コツコツと。 ・読みの問題で苦戦していました。授業だけでなく、日頃からの読書習慣が大切です。まずは読むこと。読みながら考えることで、知らぬ間に力がついていることもあります。1日30分、読書の時間をもてるといいです。読むことが楽しくなってきたら、ちょっと背伸びした選書をしてみましょう。全体的に、読む力が課題です。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史の範囲は1年生の3月に行ったところなので、少し忘れていたのかもしれませんが。まんがワークや2年になって配ったプリントで復習しておきましょう。 ・授業はこれから日本の各地域に入っていきます。ワークを計画的に学習するとともに、いま日本各地で起きていることに関心を持ち、テレビなどを見てください。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・試験範囲は1章『式の計算』で、文字式の計算が中心のテストでした。こつこつと計算練習を積み重ねてきた人は、よくできたと思います。思ったよりも良くなかった人は、次に向けて、ワークの問題などで計算の練習をしっかりと積み重ねましょう。 ・2章『連立方程式』は、x と y の2つの値を求める方程式です。しっかりと計算しないと正しい答えが出ません。期末テストに向けて頑張ってください。

理科

- ・化学分野の難しい内容でしたが、日々の授業に一生懸命頑張っている成果が出てきたように感じます。授業を大切にすることで、基礎基本がしっかりと身についていくと思います。これからも授業に集中し頑張ってください。また、学年全体の課題提出率も上がっており、やるべきことをしっかりとやり遂げる力も着実に身につけてきています。ワークやプリントなどの間違ったところを何度もできるまで繰り返すことで応用力が身につきます。
- ・今のうちに化学式をしっかりと覚え、化学反応式をつくれるようにしておきましょう。期末テストでは、さらに内容が増えます。短時間で覚えるのは難しいので、コツコツと覚えていきましょう。
- ・記述力が課題です。ワークやプリントの記述問題を、①まず自分で記述してみる ②解答の表現と自分の表現を比較する ③解答の表現を理解し、科学的に正しい表現を覚えていく このような手順で記述力をつけましょう。

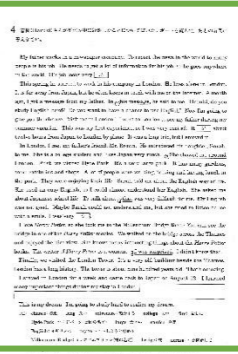
- ・英文を読む量が増えてきています。授業でもテストでも、長文の語数がだいぶ増えましたね。今回のテストでの長文には頑張っって挑戦して読んでいる人が多かったです。まずは、トライすることが大切です。授業では、文章の形式によって読み方があり、それぞれどのような読み方をするとよいか、ということ学習しています。「読むスキル」を使って、日ごろから長文を読むことに慣れるということは、これまで以上に必要になってきます。
- ・大問5は、文章の中で接続詞を正しく使えるかを問う問題でした。この問題は正答率が低かったです。一つ一つの接続詞の意味は知っていて、ワークなどの穴埋めや並び替えの問題には答えられるけれど、このような問題の形式になると、わからないという人が多いようです。この問題を解くには、文章の概要を捉える力が必要です。前後の意味を考えて、適切な選択肢を選ばなくてはなりません。ここでも「読み取る力」が大切になってきます。
- ・英語のテストでは、「正しく書ける」ということがとても大切です。分かっているつもりでも、書いてみると間違っている、ということはよくあります。ワークやプリントの問題は丁寧に取り組み、答え合わせをする際も一つ一つ点検しながら丸を付けましょう。
- ・参考に、令和2年度 2年第1回確認テスト(8月)を見てください。

英語

大問3 対話文



大問4 レポート



四角で囲ってある部分が読む部分です。この他に、対話文を読んで概要を捉える問題がもう一つあります。50分間のうち、約8分~10分はリスニングです。そう考えると、残りの40分でこの文章を読んで問題に答えられる力をつけていくことになります。これまで、家庭学習で単語の練習や、文法問題に取り組んできた人は、「読むこと」の課題にも取り組んでみると力がつくと思います。最初は、心が折れそうになることもありますが、自分に合ったレベルからスタートして、続けていきましょう。応援しています!!